



【ほすぴあ】 きくがわ病院だより No.92

HOSPPIA

令和4年1月20日発行



医療安全推進週間（令和3年11月24日～30日）の取り組み

厚生労働省は平成13年より、11月25日（いい医療に向かってGO）を含む1週間を「医療安全推進週間」と定め、全国的に様々な取組みを行っています。今年度、当院では職員が患者さまの名前をしっかりと確認しているかをチェックするための医療安全委員による部署ラウンドを行いました。患者さまへは、11月25日に「お名前をご自身から名乗ってください」というチラシ入りマスクを正面玄関にて配布し、患者間違い防止への協力をお願いしました。【写真上】

院内防災訓練(令和3年12月5日)を実施

12月5日、「地域防災の日」に院内防災訓練を実施しました。昨年度から大規模地震発生時に対応できるよう運用を見直し、防災体制の再構築を行いました。今後も防災体制の確立に向けて、継続的に検証を進めてまいります。

【写真下2枚】

菊川市立総合病院広報

〒439-0022 静岡県菊川市東横地1632番地 TEL: 0537-35-2135(代)・FAX: 0537-35-4484

URL <https://www.kikugawa-hosp.jp>



菊川病院HP



新年のご挨拶

院長 松本 有司

新年あけましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、市民の皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和3年、私にとっての一大事は、8月に訪れた新型コロナウイルス感染症（以下、「コロナ」という。）の第5波です。これまで最強のデルタ株により、日本でも未曾有の医療崩壊に陥りました。菊川市でも多くの患者が発生し、当院は検査体制の拡充、振り分け外来への参入、コロナ病床の増床を余儀なくされました。その中で、すべての患者を管理下に置くことを大目標として、中東遠圏域の5病院が協力し合い、この危機的状況を何とか乗り越えることができました。そして、コロナ後の世界でもこの気運を引き継ぐため、10月4日、5市1町の首長と5病院の院長との間で、医療連携及び協力に関する協定を締結しました。これまではライバル同士であった病院も、運命共同体として未来を歩んでゆくことを約束しました。

また、第5波では菊川市内の外国籍住民がコロナに多数罹患しました。私は、菊川市では外国籍住民が人口の約7.5%を占め県内トップであること、10年以上前から多文化共生社会を目指し様々な取り組みをしていることを知りました。将来の少子化、人口減少社会を考えると、外国籍の子供たちが自らしたい仕事に就くことができ、家族や地域のために貢献できる環境をつくり上げることが、菊川市にとっては感染症対策以上に重要であることに気づきました。

これほどまでに私たちに影響を与えるコロナって、いったい何者なのでしょう？ 変異をくり返し、執拗にメッセージを送り続けるのは、人類の意識変容がまだ不十分であるためだと思います。現代は「分断」の時代と言えます。自分自身との分断、他者との分断、自然との分断。コロナは自然が有する人類に対する免疫反応なのかもしれません。人類が自然を搾取し破壊し続ければ、やがて人類は死に絶え、地球も滅びます。その前に人類は進化のスピードを緩め、進化の方向を変えなければなりません。あくまで自然が主体であり、人類は自然の摂理に従わなければなりません。日本は「神の国」であり、「神道」という精神性があります。自分自身に対しては、自然体であること、ありのままの自分が「愛」であり、他者に対しても、ありのままに受け容れることが「愛」なのです。しかし残念なことに、私たちはものごとを善悪や損得で二元的に評価・判断し、報酬を得られるように、処罰を避けられるように教え込まれます。そのために、私たちは外側からどのように見えるかばかりに集中し、自分の内側に目を向けて（内省して）、ありのままの自分を鏡に映し出すことを忘れてしまいました。マインドフルネスや瞑想、座禅などが注目されるのはこれを取り戻すためです。「今この時に、自分の内側で何が息づいているか、生き生きしているかを感じ取る。そして、人生をより素晴らしいものにするために何ができるかを考える。私たちには、それを実現するためのエネルギーがあり、なくても手に入れられる。そのためには、お互いのニーズ（価値観）が満たされることを、同じくらい大切に他の者への思いやりが必要となる。」このテクノロジーは「非暴力コミュニケーション」と呼ばれ、当院の組織文化として育まれることを願っています。

菊川市病院事業

決算報告

令和2年度決算総括事項

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため院内にコロナ対策組織体制を整備し、全職員で対応してまいりました。事業全体としては、主に第4次中期計画の策定及び防災対策の強化を行いました。第4次中期計画については、当院が当市だけでなく中東遠2次医療圏において必要な医療機関として存続していくことができるよう経営の安定化を目的として策定したものです。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経営状況は更に厳しさを増すことが予想されますが、中・長期的な視点のもと、医療を取り巻く様々な環境や医療ニーズの変化などにも柔軟に対応し、計画に沿った経営改善を進めてまいります。防災対策の強化については、大規模地震発生時に対応できるように運用重視の防災体制の再構築を行い、12月には新たな組織体制による防災訓練を実施しました。当院の職員体制については表1のとおり、令和元年度と比較して診療部は4名増、事務部は1名減となりました。

患者数等の状況は表2のとおり、入院では令和元年度比6,812人減の62,706人（1日平均171.8人）、外来では令和元年度比8,156人減の119,932人（1日平均493.5人）となりました。内訳として、入院は一般科全体で5,782人の減、リハビリテーション科で529人の減、精神科で501人の減でありました。外来は、本院で7,433人の減、家庭医療センターで723人の減でありました。

収益については、入院収益は1億9,441万円の減、外来収益は3,287万円の減と、入院・外来収益ともに減となりましたが、新型コロナウイルス感染症対策に伴う国県からの補助金などにより、総収益は令和元年度比1億6,239万円増の56億1,342万円となりました。

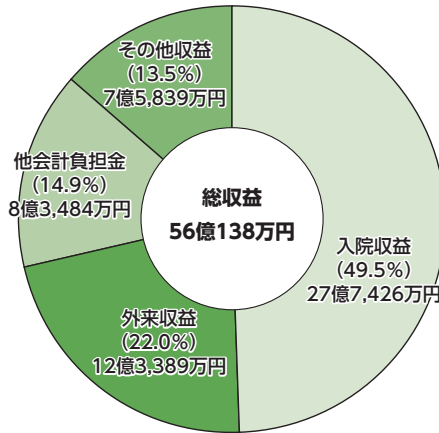
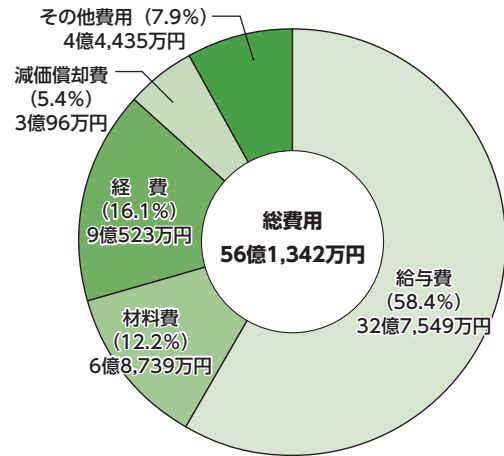
表2：患者数等の状況

	令和元年度	令和2年度	増減	増減率
入院延べ患者数 (人)	69,518	62,706	▲6,812	▲9.8
1日平均入院患者数 (人/日)	189.9	171.8	▲18.1	▲9.5
病床利用率 (%)	73.1	66.1	▲7.0	▲9.6
入院診療単価 (円)	42,482	44,164	1,682	4.0
平均在院日数 (日)	20.1	20.5	0.4	2.0
外来延べ患者数 (人)	128,088	119,932	▲8,156	▲6.4
1日平均外来患者数 (人/日)	533.7	493.5	▲40.2	▲7.5
外来診療単価 (円)	9,880	10,261	381	3.9

表1：年度末職員数（3月31日現在）

	令和元年度	令和2年度	増減
診療部	29	33	4
診療技術部	72	72	0
看護部	168	168	0
事務部	28	27	▲1
計	297	300	3

費用については、診療材料などの材料費が、患者数の減少に伴い減となっております。経費のうち燃料費、光熱水費などは前年実績より抑えることができましたが、委託料が増加したことにより経費全体としては増となり、総費用は6,057万円の増となりました。この結果、令和2年度は1,204万円の純損失となりました。



【収益的収支*状況】

	令和元年度	令和2年度	増減	増減率
総収益	54億3,899万円	56億138万円	1億6,239万円	3.0%
入院収益	29億6,867万円	27億7,426万円	▲1億9,441万円	▲6.5%
外来収益	12億6,676万円	12億3,389万円	▲3,287万円	▲2.6%
他会計負担金	8億3,536万円	8億3,484万円	▲52万円	▲0.1%
その他収益	3億6,820万円	7億5,839万円	3億9,019万円	106.0%
総費用	55億5,285万円	56億1,342万円	6,057万円	1.1%
給与費	32億9,094万円	32億7,549万円	▲1,545万円	▲0.5%
材料費	7億2,651万円	6億8,739万円	▲3,912万円	▲5.4%
経費	8億3,318万円	9億523万円	2,205万円	2.5%
減価償却費	3億821万円	3億96万円	▲725万円	▲2.4%
その他費用	3億4,401万円	4億4,435万円	1億34万円	29.2%
収支	▲1億1,386万円	▲1,204万円	1億182万円	—

【資本的収支*状況】

	令和元年度	令和2年度	増減	増減率
資本的収入	4億1,659万円	4億5,247万円	3,588万円	8.6%
企業債	1億6,240万円	1億6,940万円	700万円	4.3%
他会計出資金	2億5,110万円	2億6,304万円	1,194万円	4.8%
国県補助金	309万円	1,183万円	874万円	282.8%
寄付金	—万円	200万円	200万円	—
固定資産売却代金	—万円	620万円	620万円	—
資本的支出	7億9,391万円	8億2,117万円	2,726万円	3.4%
建設改良費	1億6,362万円	1億7,393万円	1,031万円	6.3%
企業債償還金	6億3,023万円	6億4,724万円	1,701万円	2.7%
長期貸付金	6万円	—万円	▲6万円	—
収支	▲3億7,732万円	▲3億6,870万円	862万円	—

*収益的収支…経営によって生じる収益（主に診療報酬）と費用（主に給与費、材料費など）を指します。

*資本的収支…施設や医療機器を整備するためのもの。収入は企業債や他会計出資金など、支出は医療機器の購入や企業債の償還金などを指します。

外来診療担当医表

受付時間は各診療科・曜日によって異なりますが、原則8:00～11:00(土、日、祝日は休診)です。
必ず各診療科の特記事項(表の最右欄)で確認してください。

区 分		月	火	水	木	金	特記事項		
菊川市立総合病院	内科	午前	初診	白井 祐輔 ◎石橋 るり	△熊澤 あず美 △岩泉 守哉	◎富永 宏睦 △石田 夏樹	○望月 優作 ○鈴木 崇弘	△美崎 昌子 平野 雄一	●初診は原則紹介患者さまのみ ●呼吸器・内分泌・腎臓内科の初診は当日、初診担当医師が診察いたします ●午後再診は予約患者さまのみ
			再診	消化器	平野 雄一 望月 一文	副院長 二見 肇	◎石橋 るり 望月 一文	◎石橋 るり	
		内分泌			△山下 美保			△釣谷 大輔	
		呼吸器		△古橋 一樹			△井上 裕介		
		循環器		◎富永 宏睦 △熊澤 あず美	院長 松本 有司 ○望月 優作	院長 松本 有司 △熊澤 あず美	◎富永 宏睦	白井 祐輔	
		血液				○杉本 雄哉			
	腎臓		△藤倉 知行						
	午後	再診	専門診療	循環器 熊澤 あず美 (ペースメーカー外来)	内分 山下 美保	血液 杉本 雄哉	呼吸 井上 裕介	内分 釣谷 大輔	
	リウマチ科	午前	予約制			△大橋 弘幸		診療日 1/27, 2/10・24 事前問合せ お電話にてお問い合わせください	
	小児科	午前	初・再診	△政岡 凌	○中島 隼也	○中島 隼也	○中島 隼也	○中島 隼也	
午後		初・再診/ 特殊外来 (予約制)			乳児健診(13:00～) △川上 領太	△松本 桃子	(心身医療外来 第1・3週) ○中島 隼也 (神経外来 第2・4週) △鈴木 輝彦	ワクチンはどの曜日でも接種可能(事前予約制) (木)午後 初診受付13:00～15:00 (金)心身医療外来 第1・3週 神経外来 第2・4週	
脳神経外科	午後	初・再診				△鮫島 哲朗		(木)受付8:00～14:00	
外科	午前	初診	○小坂 隼人 ～10:00	△村木 隆太 (10:00～11:00)	副院長 内山 隆 ～10:00	○中村 光一 (9:00～10:00) △武田 真 (10:00～11:00)	○中村 光一 ～10:00	(月・水・金)初診受付8:00～10:00 乳腺初診電話予約15:00～16:30	
		再診	副院長 内山 隆 ○中村 光一	副院長 内山 隆 (完全予約制) ○小坂 隼人 ○中村 光一	○小坂 隼人	副院長 内山 隆	副院長 内山 隆 (完全予約制)	(火)(金)の内山医師の再診は完全予約制	
		処置	○小坂 隼人				○小坂 隼人		
	午後	予約制			静脈瘤外来(偶数週)				
心臓外科	午後	予約制				△椎谷 紀彦(第3週)	再診予約のみ		
整形外科	午前	初診	○野本 一希(第1・2・3・5週) / 田島 良章(第4週)	○山下 大輔(第1・2・4・5週) / 田島 良章(第3週)	◎鈴木 義司	○飛鳥井 光	田島 良章(第1週) 猿渡 幹(第2・3・4・5週)	受付8:00～10:00予約診は除く	
		予約再診	猿渡 幹	◎鈴木 義司 村田 英之	○野本 一希 ○山下 大輔(第1・3週) ○飛鳥井 光(第2・5週) 猿渡 幹(第4週)	○山下 大輔 田島 良章 △相馬 朋子	○飛鳥井 光 村田 英之(第2・4週)		

病 院		午後	特殊外来	スポーツ外来・装具		猿渡 幹(第4週) ギブス外来・装具 乳児股関節外来 (第1・2・3・5週)			スポーツ外来(月) 初診受付~16:00(当日受付可能) 乳児股関節外来(水)は予約制	
	ペインクリニック	午前	予約制		◎ 木村 健				2F麻酔科診察室	
	泌尿器科	午前	初・再診	休診	休診	休診			鈴木泰介医師の診察はしばらくの間、休診いたします 電話予約受付15:00~16:30 初診受付要電話予約	
	形成外科	午後	予約制		△ 松下友樹(第1・3・5週) /△ 杉村友紀(第2・4週)				お電話にてお問い合わせください	
	形成外科 ・皮膚腫瘍科	午後	予約制				△ 藤原 雅雄			
	産婦人科	午前	①	診	○ 城向 賢	△ 杉村 基	△ 杉村 基	△ 柴田 俊章	○ 城向 賢	マザークラス前期 第2火曜日
			②	診	○ 山田 智子	△ 鳴本 敬一郎	△ 鳴本 敬一郎	○ 城向 賢	○ 山田 智子	マザークラス後期 第3火曜日
		午後	特殊外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来希望の方は当日婦人科を受診してください
	耳鼻咽喉科	午前	初・再診		△ 新村 大地			△ 瀧澤 義徳		
	皮膚科	午前	初・再診	△ 藤山 俊晴 /△ 島内 隆寿	△ 影山 玲子			△ 栗原 和生		(月)藤山Dr 1/31・2/7・21 島内Dr 1/24、2/14・28
精神科	午前	初・再診	◎ 大城 将也 /○ 田中 徹 △ 黒宮 恵 / 大津 団	○ 田中 徹 野島 悠有	◎ 大城 将也 △ 篠原 那智	◎ 大城 将也 大津 団	○ 田中 徹 野島 悠有		初診受付要電話予約	
健診センター		予約制	◎ 久保田 修	◎ 久保田 修	△ 三野 暢哉 ◎ 久保田 修	◎ 久保田 修	◎ 望月 一文 ◎ 久保田 修			

区分		月	火	水	木	金	特記事項		
家庭医療センター	内科 小児科 整形外科 皮膚科	午前	初・再診	潘 鎮敬 吉岡 優 宇井 睦人 (第1・3・5週) 樋口 智也 (第2・4週)	城向 賢 潘 鎮敬 稲葉 史明	松田 真和 潘 鎮敬 稲葉 史明	津田 司 松田 真和 吉岡 優 小林 駿介	津田 司 稲葉 史明 吉岡 優	受付8:15~11:00
		午後	初・再診	松田 真和 稲葉 史明 吉岡 優	城向 賢 宇井 睦人 稲葉 史明	津田 司 潘 鎮敬 吉岡 優		松田 真和 潘 鎮敬 稲葉 史明 森田 修平	受付13:00~16:30 毎週木曜PM休診

●正面入り口は7:45に解錠となります。

●予約変更時間 15:00~16:00 (各科にお問い合わせください) **お電話にてお問い合わせください。**

●入院患者さまとの面会は当面の間、制限させていただきます。

●「◎」印は診療科長、「○」印は医長、「△」印は非常勤医師を表します。

●**緊急手術や、学会等への出席のため、担当医師の変更や休診する場合がありますので、ご確認ください。**

●他の医療機関から当院へ受診される方は紹介状をご持参ください。

●内科以外の初診については、紹介以外でも受付が可能です。

●11:00以降の時間内救急は担当者が状態をお聞きした上で緊急を要する方のみ診療となります。

お問合せ先

TEL 0537-35-2135 (代表)
FAX 0537-35-4484

TEL 0537-35-2344 (地域医療支援課)

FAX 0537-35-2843

TEL 0537-36-5585 (健診センター)

TEL 0537-73-2267 (家庭医療センター)

FAX 0537-73-5557



ほすぴあ版 三二健康講座

不登校

小児科 中島 隼也

「頭が痛い」「お腹が痛い」「なんとなく体がだるい」。最近、子どもの体の調子が悪く、欠席が増えてきた。心配していると、ある日ぱったり学校に行けなくなった。

理由を聞いてもよくわからず、お昼前に起きてゲームやスマホをいじってばかり。学校に聞いてもいじめられたり、喧嘩をしたりしたわけではなさそう。最近笑顔も減ってきたみたい、、、。途方にくれて、受診されるご家族が増えています。

不登校のお子さまが病院に行ってよいのでしょうか？

ぜひ、お気軽に（と言っては失礼かもしれませんが）お越しください。

近年、日本には約12万人の不登校児童がいます。うち9万人近くが中学生です。中学生の2.5~3%弱、つまり30~40人にひとりくらいの子が学校に行けていないのです。学校に行けなくなる、ということは今や珍しいことではありません。

学校の先生方、スクールカウンセラーや養護教員の皆さま、多くの方が不登校の子どもたちのために努力してくださっています。病院もそのような支援の輪に加わりたいと考えています。

不登校では、特に初期の欠席が増えてくる時期（いわゆる「登校しぶり」）に多くの子どもが体の不調を訴えます。

病院では、まずこうした体の不調を調べます。

起立性調節障害や過敏性腸症候群などの、学校に行くストレスが症状を出現・悪化させる病態があります。内分泌疾患や自己免疫疾患、貧血など、医療機関で検査、治療が可能な疾患が隠れている可能性があります。また、うつ病や統合失調症など、専門的治療が必要な精神疾患の症状の一部として体の不調が出ていることもあります。

そのような疾患が疑われるなら、きちんと治療して日常生活を取り戻しましょう。

では検査で何の異常も見つからなかったら？

「やっぱり気のせい？」「この子が弱かったりさぼったりしているだけ？」「仮病ってこと？」

そんなことはありません。

子どもはストレスにさらされた時、大人と違った体の反応を示します。心や社会の環境などの要素が関わって子どもが何らかの体の症状を訴えるとき、それを「子どもの心身症」と呼びます。

日本小児心身医学会では、こうした症状に対して、家庭・学校・地域社会にも広く目を向けて、「全人的医療」が必要、と提言しています。体や心の不調を訴える子どもたちを、「気のせい」「仮病」「怠けている」と切り捨てず、きちんと支援しよう、という考えが伺えます。

当院では、今年度からこうしたお子さまたちのために、「心身医療外来」を開設しました。隔週の金曜日の午後に、ゆっくり時間を作り、お子さまやご家族のお話を聞いています。心理士さんによる心理的背景の評価やカウンセリング、体や心の病気のチェックも同時に行っています。

正直なところ、病院に来たからといって、すぐに原因がわかったり、症状が消えたり、次の日から登校できる子は、ほとんどいません。

しかし、不登校において大切なことは、ご家族をはじめ、周りの大人たちが、きちんとその状況を受け止めて、右往左往、試行錯誤、あれこれ取り組むことだと思います。大人に向かう不安を抱える子どもたちは、そうした大人たちの姿を見て、安心して社会に飛び立つことができるでしょう。

私たちもそのような取り組みに参加させてもらえれば幸いです。



自分の体型を確認しよう！

栄養管理科 大石 光秀

新型コロナウイルスの感染状況は、まだまだ予断を許さない状況が続いています。そんな中、「最近太ったかも…」と
思っている方はいませんか？

昨年の夏は屋内で過ごすことが多かったと思います。また冬になると寒さから活動量が低くなる傾向にあります。正月を過ぎ、「さらに体重が増えた…」という方もいるのではないのでしょうか？ぜひ自分の体型と向き合ってみましょう！

<肥満の判定基準>

日本肥満学会では、肥満とは「脂肪組織に脂肪が蓄積した状態で、BMIが25以上のもの」と定義しています。表1より18.5未満が「低体重（やせ）」、18.5以上25未満が「普通体重」、25以上が「肥満」で、肥満はその度合いによってさらに「肥満1」から「肥満4」に分類されます。

BMIが22になるときの体重が標準体重で、最も病気になりにくい状態であるとされています。25を超えると脂質異常症や糖尿病、高血圧などの生活習慣病のリスクが2倍以上になります。

<自分の体型を数字で表してみよう!>

BMI<体格指数>の算出方法…体重÷身長(m)÷身長(m)

IBW<標準体重>の算出方法…身長(m)×身長(m)×22

上記の式に身長と体重を入れて計算してみましょう。標準体重は一つの指標に過ぎませんが、目標となる数値でもあります。

<現体重の3%減量を目指しましょう!!>

減量の目標は、無理なく達成できる数字であることが大切です。まずは、現体重の3%の減量を目指してみましょう。そして期間もしっかり決めてだらだらとやらないことも大切です。3か月間で目標とした体重を減らすなど決めましょう。

<1日どのくらいエネルギー量を減らせばいいのか?>

脂肪組織1gは約7.2kcalの熱源を有しています。つまり、脂肪を1kg落とすためには7,200kcalを減らすことが必要になってきます。

たとえば、身長170cm 体重75kg（標準体重63.5kg） BMI 26・・・3か月間で-2.3kgを目標とした場合
7,200kcal×2.3kg=16,600kcal 16,600kcal÷90日=185kcal/日

つまり1日185kcalを減らす計算となります。

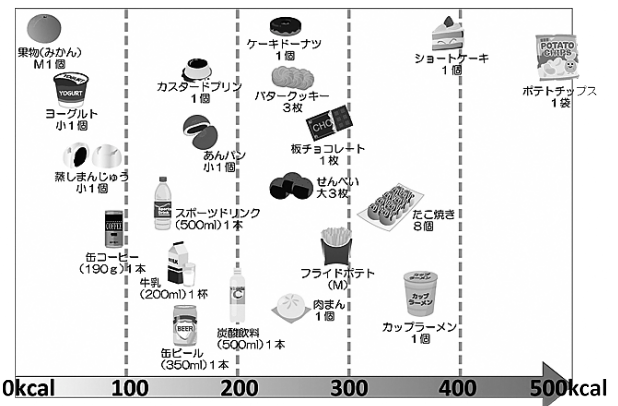
それでは食事と運動からどのくらいのエネルギーが発生しているのでしょうか。

食事（間食）に含まれるエネルギー量は右の表を参考にしてください。意外にも200kcal程だと簡単に摂れてしまうことがわかるといえます。

また食事をする際に以下のことも意識しましょう。

- ・1日3食規則正しく食べる。
- ・偏食にならないように気をつけ、蛋白質、脂質、炭水化物をバランスよく食べる。
- ・野菜を食べて、食物繊維の摂取量を増やす。
- ・よく噛んで食事に時間をかける。

基本的なことですが、注意してみましょう。



(厚生労働省 e-ヘルスネット HPより)

運動での消費エネルギーは以下の通りです。

	普通歩行	速歩	水泳	自転車	ゴルフ	軽いジョギング	ランニング	テニス
運動時間	10分	10分	10分	20分	60分	30分	15分	20分
体重別エネルギー消費量 (単位:kcal)								
50kgの場合	20	25	60	55	130	130	90	105
60kgの場合	20	30	75	65	155	155	110	125
70kgの場合	25	35	85	75	185	185	130	145
80kgの場合	30	40	100	85	210	210	145	170

少しの運動でエネルギーが消費されているのがわかると思います。また冬の方が、夏と比べて基礎代謝が上昇するため、運動をしないのは勿体ないです。

生活習慣の改善は食事と運動の両面から管理を行うことが理想です。ぜひ一度、ご自身の体型を確認し、生活習慣の見直しをしていきましょう。

Kikugawa Nutrition Channel (KNC)



新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、外出自粛やステイホームが重要視されています。動画は、皆さまにも楽しく、健康的な食事をとっていただきたいという思いにより製作されたものです。調理動画に加え、管理栄養士からのひとことも紹介していますので、ぜひご自宅での調理の参考にしてみてください。



材料 (2人分)

ぶり	2切れ	醤油	小さじ2
塩	少々	砂糖	小さじ1
片栗粉	小さじ2	酒	小さじ1
小麦粉	小さじ2	水	100g
揚げ油	適量		
大根	100g		

ぶりの揚げおろし煮 栄養価 (1人分)

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
210kcal	14.0g	12.5g	10.0g	1.1g



管理栄養士からのひとことや作り方の動画はこちらから

最新の栄養管理科だより(栄養管理科だより 第20報(令和3年12月))は右記QRコードからご覧いただけます。



臨床工学科動画

この動画では、医療機器のスペシャリストである臨床工学技士から病院で使われている医療機器や、臨床工学技士が病院で何をしているのかについてお話しします。

今回は、離床センサについての動画です。離床センサとは、病院施設で転倒や転落などを防止するための装置です。離床センサにも種類がたくさんありますが、そのうちの1つである「転倒虫」についてご紹介します。



ルピナス通信

Lupinus communication vol.8

＊ベビー服が新しくなりました＊

生まれて初めて着るベビー服

長年同じデザインのものでしたが、今回新しくなりました。

白地のベビー服の胸元には、可愛いイラストが刺繍されています。



菊川市から表彰を受けました

令和3年11月8日、村田英之 元菊川病院院長と津田司 元家庭医療センター所長が菊川市の発展に寄与されたとして、市から表彰を受けました。

村田英之医師は、平成18年4月から平成31年3月までの13年間、菊川病院の院長を務め、超高齢化社会における必要な医療提供体制の構築に尽力しました。

津田司医師は、平成23年8月から令和3年3月までの9年8か月間、家庭医療センター「あかつちクリニック」の所長を務め、市の地域包括ケアシステム推進の大きな役割を担う家庭医療センターの基礎を築きました。

また、家庭医の養成・指導にも尽力しました。



津田 司
元家庭医療センター所長



村田 英之
元菊川病院院長

Info 地域連携つうしん(医療機関向け)

地域連携・福祉相談係では、近隣開業医、近隣病院向けに「地域連携つうしん」を発行しています。当院の特徴ある診療内容や新しい機器の導入、更新情報などを発信しております。

今回の特集内容は、令和3年12月号「閉塞性睡眠時無呼吸症候群」です。ご興味のある方は、ぜひご覧ください。



令和3年12月号